

## 誕生会&お楽しみ会

3D病棟 瀬野由佳



5月11日に5月生まれの方の誕生会とお楽しみ会を実施しました。お楽しみ会は、誕生者をリーダーとして2つのチームに分かれ、ポッチャゲームを行いました。円形的にボールをチームで順番に転がし、転がった場所に応じて点数がもらえるルールとしました。ボールは、柔らかいボールとポッチャのボールの2種類用意し、それに合わせたレールの上を転がしてもらいました。

ベッドルームでは、呼吸器使用の利用者の方達に、ルーレットを回すスイッチを押してどちらのボールにするかを決めてもらいました。待っている間、どのボールが当たるか皆ドキドキして待っている様子でした。勢いが良すぎて的から外れたり、良い点数の的に入り歓声があがったりすると笑顔になる利用者の方もいました。両チームとも接戦で、勝っても負けても楽しい時間を過ごすことができました。



ポッチャゲームでドキドキ♡

## ライブラリコーナー

〈家族といっしょに嚥下食〉

- 1 おうちで作れる療育レシピ集
- 2 おうちごはんが大変身! (動画)

府中療育センターホームページから

当センターの「やわらか食・ペースト食」は、嚥むことや飲み込むことが難しい方の介護食としてもご利用いただける食事です。

レシピ集では、人気メニューをご家庭でも簡単に作れる方法を、動画では、家族と同じ料理や市販の惣菜を利用して嚥下調整食に加工するコツを紹介しています。ぜひご覧ください。



〒183-8553  
東京都府中市武蔵台2-9-2  
東京都立府中療育センター  
電話 042(323)5115  
FAX 042(322)6207

\*-\*-\*ホームページもご覧ください\*-\*-\*

<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/fuchuryo/index.html>

# ひだまり

都立府中療育センター新聞 第545号 発行日 令和5年5月31日

## 令和5年看護の日 イベント

看護科(実行委員) 須郷多俊彦



あたたかな日差しが差し込む初夏、ナイチンゲールの誕生日である5月12日に「看護の日」のイベントを開催しました。今年のテーマは「いのちをまもるプロとして」です。府中療育センター看護科では「見て、聴いて、触れて、知る看護!」をコンセプトに、バイタルサインおよび体圧の測定体験とポスター掲示を行いました。

新型コロナウイルス感染症が5月8日から感染症法上5類感染症に変更となり、どれくらいの方が来てくれるのか分からない状況でしたが、来院者および職員あわせて50名程度の方が参加してくれました。実施に際しては、マスクの着用や手指衛生、ソーシャルディスタンスなどの感染対策を徹底しました。バイタルサインや体圧測定を通し、日ごろ行っている基本的な看護について、参加者からはたくさんの質問をいただき、看護についてお伝えすることができました。更に「数字だけではなく、その数字の意味を知ることができた」「とても見やすく楽しいポスターでした」「体圧測定をはじめて知りました」「もっと自分のことを気かけようと思いました」などの声を聞くことができました。また、来年以降も開催してほしいとの声が多く寄せられましたので、次年度以降に活かしていきたいと思っております。

「看護の日」のイベントに、多くの方々の協力をいただき、無事に終わることができました。ありがとうございました。

## 看護の日ポスターと実行委員



測定コーナーはこちら↑



## 映写会

3C病棟 山田志津子



4月の行事は「ボス・ベイビーファミリー・ミッション」「King&Prince First DOME TOUR 2022～Mr.～」の上映会となりました。新年度になって初めての行事でもあったため、利用者の紹介や新人看護師さん・転入職員の紹介をした後に、4月の誕生者のお祝いをしました。演奏者に手を挙げた利用者と職員が、キーボードを一緒に押し「Happyバースデー」の演奏が始まりました。お祝いの後、記念撮影と担当看護師からのメッセージを紹介しました。

その後カラフルなバルーンに囲まれた会場に、今回初となる「2画面同時上映」を行いました。スクリーンと天井に異なる場所での映像をフラットの車いすの利用者も集中して鑑賞していました。カラフルなキャラクターやキンプリの迫力あるライブ映像にも大きく目を開けて集中して鑑賞していました。どちらも最後まで見るができなかったのも、また企画して続きを見ましようね！

## 昭和記念公園 バスハイク

1A病棟 斉藤繭子

4月27日、朝から快晴で最高のバスハイク日和！今はどんな花が見頃かな？流行りのネモフィラは咲いているかな？と楽しみにしながら国営昭和記念公園を目指して出発しました。バスの中では1番前の席で景色を見ながら時々外の人に手を振る人、チラしたみに励む人、心地よい揺れに任せて休養をとる人と過ごし方はそれぞれでした。公園に到着、バスから降りると4月にしては少し暑いぐらいの陽気でしたが、時折吹く爽やかな風が気持ち良く、花壇に咲く色とりどりの花を鑑賞しながら散策を楽しみました。

期待していたネモフィラの花畑は入り口からかなり遠い所にあるらしくたどり着くことができずに残念でしたが、ドライブも楽しみながら春の一時を満喫したバスハイクになりました。



## お楽しみ会

3B病棟 中島千絵

4月28日、今年度最初のお楽しみ会は招待観劇で「地唄箏曲美緒野会」からお琴2台による演奏会を行いました。普段聴くことのないお琴の生演奏をデイルームにて3Bの皆さんと聴きました。お琴のための楽曲だけではなく、後半の演奏では「さくら」や「ふるさと」など馴染みのある曲もありました。1曲終わる度に弦の間にある白いストッパーのようなもの(箏柱)の位置を微妙に移動させていて、なぜそうしているのか説明もしてもらいました。長調から短調へ音階の音程を変えるなど、曲に合わせて箏柱を動かして音程を調節しているとのことでした。利用者さんは、午後の時間は眠ってしまうことが多い人も、しっかり視線を向け聴いていました。じっと集中して聴いている人、楽しそうに笑顔で聴いている人、リラックスして穏やかに聴いている人、と各々がいつもとは違う雰囲気のお琴の音を感じていました。アンコールではお琴で「パプリカ」の曲を弾いてもらいました。派手なパフォーマンスはありませんでしたが、皆さんお琴の音色にゆっくり浸りながら今までにない素敵なおひと時を過ごすことができました。



## 半日バスドライブ

2D病棟 柴江理子

5月10日は半日バスハイクで星と森と絵本の家に外出予定でしたが、院内の感染症対策フェーズが上がってしまったため、予定を変更してバスドライブに出かけました。天気にも恵まれ、青空のもと東京スタジアム周辺に向けて出発しました。きれいな新緑を車窓から眺めながらのドライブとなりました。車窓からでしたが、東京スタジアムや調布飛行場を見学しました。残念ながら、飛行機の離着陸の瞬間を見ることはできませんでしたが、数基のプロペラ機を近くでみることができました。1時間程のドライブでしたが、久しぶりの外出を楽しみました。

